

薄葉 祐子

【論文】

薄葉祐子：日本女性のキャリアブレイクに関する一考察—キャリアブレイクの分析枠組み構築に向けて—，『日本言語文藝研究』16号，259-281，(2016)

【学会発表】

薄葉祐子：女性人材活用を促進する日本の法制度の概要と課題，台湾日本言語文藝研究学会第16回定例学会日本言語文化研究国際学術シンポジウム研討會手冊，244-251，(2016)

【学会発表】

渡部順一，薄葉祐子：宮城県仙台市における創業支援施策について～新規開業率日本一への試みとソーシャル・イノベーション創生特区の取り組み～，日本ベンチャー学会第19回全国大会報告要旨集(東洋大学白山キャンパス)，44-47，(2016)

【学会発表】

渡部順一，薄葉祐子：女性起業家はイノベーションを先導できるか～宮城県，並びに，仙台市の取り組み～，研究・イノベーション学会第31回年次学術大会講演要旨集(青山学院大学青山キャンパス)，484-487，(2016)

【研究ノート】

薄葉祐子：鶴岡高専における主権者教育の取り組み事例報告「政治参加講座」を受講した学生のアンケート調査より，鶴岡高専研究紀要，51，12-14，(2017)

加田 謙 一 郎

【論文】

Kennichiro Kada, Takahiro Niwa: A COLLABORATION OF SCIENCE AND LITERATURE TO FOSTER THE LOGICAL THINKING ABILITY OF STUDENTS TO LEARN ENGINEERING, ISATE2016 Future Prospects of Technology Education Models and Approaches, 365-369, (2016)

【論文】

加田謙一郎：「途中」の復権 —アクティブラーニングを推進する意味—，日本高専学会誌「高等専門学校の教育と研究」第4回論文特集号 21 (4)，13～18，(2016)

【学会発表】

加田謙一郎，中山敏男：総決算としてのエントリーシート作成，日本高専学会第22回年会講演会，(2016)

【学会発表】

佐藤嘉，遠藤あかり，石川修一，加田謙一郎：ユリ栽培と花卉の水揚げ作業における微細気泡技術の活用，日本高専学会第22回年会講演会，(2016)

【学会発表】

Kennichiro Kada, Takahiro Niwa: A COLLABORATION OF SCIENCE AND LITERATURE TO FOSTER THE LOGICAL THINKING ABILITY OF STUDENTS TO LEARN ENGINEERING, ISATE2016, (2016)

【学会発表】

佐藤嘉，石川修一，加田謙一郎：工業高校における微細気泡技術の活用実践事例(PBL型授業としての取り組み)

み)，日本設計工学会東北支部平成28年度研究発表講演会，(2016)

澤 祥

【著書】

松多信尚，岡田篤正，岡田真介，澤祥，平川一臣，廣内大助，八木浩司：1:25,000都市圏活断層図 森本・富樫断層帯とその周辺「鶴来」，国土地理院技術資料 D1-No.742，(2016)

【著書】

熊原康博，後藤秀昭，澤祥，平川一臣，宮内崇裕：1:25,000都市圏活断層図 綾瀬川断層帯とその周辺「鴻巣」，国土地理院技術資料D1-No.742，(2016)

【著書】

廣内大助，澤祥，石村大輔，岡田真介，楳原京子，後藤秀昭，杉戸信彦，鈴木康弘，松多信尚：1:25,000都市圏活断層図「白馬岳・大町 一部改訂版」，国土地理院技術資料，D1-No.765，(2017)

【学会発表】

松多信尚，杉戸信彦，廣内大助，池田一貴，澤祥，渡辺満久，鈴木康弘：神城断層(糸魚川静岡構造線活断層)の活動履歴—白馬村蔵平における変動地形学的調査，日本地球惑星科学連合 2016 年大会予稿集，SSS31-14，(2016)

正 村 亮

【学会発表】

正村亮，森永隆志，松本名央子，本間彩夏，高橋研一，森利之，辻井敬亘，佐藤貴哉：プロトン性イオン液体から構成されるPEFC用固体電解質膜のプロトン伝導性評価，第65回高分子学会年次大会，2016.5.25-27

【学会発表】

Chaofu Zhang, Ryo Shomura, Takashi Morinaga, Takaya Sato: A Novel Ionic-Liquid type Polymer Electrolyte of Methacryl Sulfonamide for Lithium ion Batteries, 第65回高分子学会年次大会，2016.5.25-27

【学会発表】

Takaya Sato, Takashi Morinaga, Ryo Shomura, Chaofu Zhang, Naoko Matsumoto: Novel Ionic-Liquid Type Polymers ~Application of The Solid State Electrolytes~, 第13回GREENシンポジウム，2016.6.22

【学会発表】

正村亮：鶴岡高専サテライトラボ(NIMS GREEN)での取り組み—イオン液体を用いた革新高分子電解質設計—，鶴岡高専・NIMS合同発表会『革新高分子電解質と燃料電池』，2016.8.10

【学会発表】

小林剛之，豊川卓也，辻井敬亘，榊原圭太，佐藤貴哉，正村亮，堂前京介，田淵光春，前田勝美，田村宣之，辻正芳：リチウムイオン電池のガス発生を抑制する有機塩含有電解液の開発，第57回電池討論会，2016.11.29-12.1

【学会発表】

正村亮，森永隆志，松本名央子，本間彩夏，高橋研一，

森利之, 辻井敬亘, 佐藤貴哉: プロトン性イオン液体含有PSiPs固体電解質のプロトン伝導性評価/Proton Conductivity of The Solid- State Electrolyte Composed of PSiPs and Protonic Ionic Liquid, 第26回日本MRS年次大会, 2016.12.19-22

【学会発表】

森永隆志, Chaofu Zhang, 松本名央子, 正村亮, 佐藤貴哉: リビングラジカル重合によるアニオン性イオン液体型ポリマー合成/Synthesis of Ionic-Liquid type Anionic Polymer by Living Radical Polymerization, 第26回日本MRS年次大会, 2016.12.19-22

【学会発表】

遠藤嵩士, 本間彩夏, 正村亮, 森永隆志, 佐藤貴哉, 森利之, 大野工司, 辻井敬亘: イオン液体型バインダーコポリマーとポリマーグラフト微粒子を用いたプロトン性イオン液体含有ポリマー電解質の開発 / Development of protic ionic-liquid based polymer electrolytes using ionic liquid-type binder copolymer and polymer grafted silica particles, 第26回日本MRS年次大会, 2016.12.19-22

【学会発表】

金内理矩, 本間彩夏, 正村亮, 森永隆志, 佐藤貴哉: 様々な粒子径をもつシリカ微粒子にグラフト化したイオン液体ポリマーを使用した高分子電解質の開発 / Development of ionic-liquid based polymer electrolytes using ionic liquid-type polymer grafted silica particles with various silica core diameters, 第26回日本MRS年次大会, 2016.12.19-22

【特許】

佐藤貴哉, 森永隆志, 正村亮, Zhang Chaofu: モノマー化合物, ポリマー化合物, ポリマー複合体, それらの製造方法, 電解質材料, および, それを利用した用途 (特願2016-212318)

【科学研究費】

正村亮: 挑戦的萌芽研究, π 共役系-イオン液体型共重合体をビルディングブロックとした混合伝導体の創成, 3,770千円, (H28-29年度)

田邊英一郎

【論文】

田邊英一郎: 「働きかけ」から「使役移動」への意味拡張, 言語学の現在 (いま) を知る26考, 菊池朗・秋孝道・鈴木亨・富澤直人・山岸達弥・北田伸一 (編) 研究社, pp.265-276, (2016)

松橋将太

【論文】

阿部尚熙, 宍戸道明, 小野寺良二, 松橋将太: 咬筋部筋電位および頭部姿勢を利用したポインティングデバイスの性能評価, 科学・技術研究会, (申請中)(2017)

【研究ノート】

加田謙一郎, 中山敏男, 薄葉祐子, 松橋将太: 平成28年度アクティブラーニング推進状況について—基盤教育グループの授業改善を中心に—(2017)

【科学研究費補助金】

(独)日本学術振興会ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～, ひらめき早押しチャレンジ☆テレビ番組のクイズ解答者のように学ぶサイエンス, 500千円, (2017)

森木三穂

【論文】

森木三穂: 境界空間としての宇治—『源氏物語』「俗聖」をめぐる—, 鶴岡工業高等専門学校研究紀要, 第51号1頁～5頁, (2017年)

【受託研究】

森木三穂: 鶴岡高専技術振興会助成研究, 地域の伝統芸能と小学校における古典教育の連携の可能性について, 250千円, (平成28年度)

山田充昭

【学会発表】

渡部真, 山田充昭, 宍戸道明: 集中力を目的としたバイオフィールドバックの呈示手法に関する検討, 平成28年度東北地区若手研究者研究発表会講演資料, pp.21-22, (2016)

【学会発表】

宍戸道明, 山田充昭, 佐藤司, 宝賀剛, 小野寺良二: 学生応答システムの導入における双方向授業化の効果, 第22回高専シンポジウム in MIE http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KEng.pdf (閲覧日: 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

本間真也, 山田充昭, 渡部誠二, 宍戸道明: クリッカーを用いた新規授業形態による短期記憶の向上, 平成28年度北陸地区学生による研究発表会講演論文集, p.58 (2017)

【科学研究費補助金】

宍戸道明, 佐藤司, 小野寺良二, 山田充昭: 基盤研究 (C) (一般), クリッカーを使った学生応答システム開発と創造系科目への展開, 4,810千円, (平成28年度-平成30年度)

五十嵐幸徳

【科学研究費補助金】

五十嵐幸徳: 補助金挑戦的萌芽研究, 超耐熱材料用新16H型シリサイドの開発, 3,640千円, (平成28年度-平成30年度)

岩岡伸之

【論文】

N. Iwaoka and H. Takano: Conformational Fluctuations of Polymers in a Melt Associated with Glass Transition, J. Phys. Soc. Jpn. 86, 035002, (2017)

【学会発表】

N. Iwaoka, K. Hagita, and H. Takano: Multipoint Segmental Repulsive Potential Model for Dissipative Particles Dynamics of Uncrossing Polymer Chains, APS March Meeting 2017, R6.00012, New Orleans, 2017.3.16

【学会発表】

岩岡伸之, 萩田克美, 高野宏: からみ合い高分子の散逸分子動力学シミュレーション, 多点セグメント斥力ポテンシャルモデルの開発, 日本物理学会第72回年次大会, 18pC35-11, 大阪大学, 2017.3.18

【学会発表】

岩岡伸之, 高野宏: ガラス転移に伴う高分子構造ゆらぎの解析, 日本物理学会2016年秋季大会, 13pBE-12, 金沢大学, 2016.9.13

【学会発表】

萩田克美, 岩岡伸之, 高野宏: 中心部にナノ粒子を含有した非線状高分子の緩和モード, 日本物理学会2016年秋季大会, 13pBE-10, 金沢大学, 2016.9.13

【受託研究】

岩岡伸之: 粗視化分子動力学シミュレーションを用いた高分子の構造ゆらぎの特性解析, 鶴岡高専技術振興会, 300千円, 平成28年度

小野寺良二

【論文】

小野寺良二: 車いす操作におけるキャンバー角による負担軽減の検討, BIO Clinica Vol.32 No.1, pp. 51-55, (2017)

【論文】

Tsukasa Sato, Michiaki Shishido, Takeshi Houga, Ryoji Onodera: Development of Engineering Design Educational Program Cooperation with Local Community, Transaction of GIGAKU, (2016)

【論文】

T. Sato, M. Shishido, T. Houga and R. Onodera: Development and Operation of Engineering Design Educational Program Cooperated with Local Community, Transactions of ISATE 2016, pp. 141-146, (2016)

【学会発表】

小野寺良二, 齋藤凌, 宍戸道明, 松橋将太, 福田恵美子: 外力モーメント着目した重症心身障がい児養育支援椅子の起立支援角度の検討, 第31回リハ工カンファレンスinこうち, CD-ROM, (2016)

【学会発表】

宍戸道明, 山田充昭, 佐藤司, 宝賀剛, 小野寺良二: 学生応答システムの導入における双方向授業化の効果 第22回高専シンポジウム in MIE, http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KEng.pdf (閲覧日: 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

草刈諒, 佐藤悠佑, 小野寺良二, 渡部誠二, 宍戸道明: 咀嚼速度が及ぼす生理的影響に関する研究, 平成28年度北陸地区学生による研究発表会講演論文集, p.46, (2017)

【国際学会】

T. Sato, M. Shishido, T. Houga and R. Onodera: Development and Operation of Engineering Design Educational Program Cooperated with Local Community, The 10th International Symposium on Advances in Technology Education, p.1203, (2016)

【国際学会】

Motohiko Takahashi, Nobuharu Mimura, Ryoji Onodera, Hironori Suda, Yu Maeda, Daiki Sgimotori and So Komata: Sprint analysis of the trans-tibial amputee using the multi-axes sensors, Asian Prosthetic and Orthotic Scientific Meeting 2016, (2016)

【研究報告】

小野寺良二: 慣性センサを用いた義足アライメントの評価法の検討, 鶴岡高専技術振興会助成研究報告, (2017)

【科学研究費補助金】

小野寺良二: 若手研究(B), 異なるセンサ情報を融合による介助式車椅子のアシスト力の生成と実装, 3,900千円, (平成28年度-平成30年度)

【科学研究費補助金】

宍戸道明, 佐藤司, 小野寺良二, 山田充昭: 基盤研究(C)(一般), クリッカーを使った学生応答システム開発と創造系科目への展開, 4,810千円, (平成28年度-平成30年度)

【各種補助金・助成金による研究】

小野寺良二: NSKメカトロニクス技術高度化財団メカトロニクス技術高度化「研究助成」, 発達障がい児養育のための支援椅子「抱っこ器」の開発と実用化への挑戦, 2,000千円, (平成28年度-平成29年度)

【各種補助金・助成金による研究】

宍戸道明, 佐藤司, 宝賀剛, 小野寺良二, 渡部誠二, 田中浩: NSKメカトロニクス技術高度化財団教育助成, 2,500千円, (平成29年-平成30年度)

【各種補助金・助成金による研究】

小野寺良二, 松橋将太, 宍戸道明: 平成28年度研究プロジェクト経費助成事業若手研究型, 障がい児養育用支援機器「抱っこ器」の実用化に向けた研究開発(継続), 800千円, (平成28年度)

【受託研究】

小野寺良二: 鶴岡工業高等専門学校技術振興会受託研究, 慣性センサを用いた義足アライメントの評価法の検討, 200千円, (平成28年度)

佐々木裕之

【学会発表】

佐々木裕之, 伏見雅英, 成田良一, 関実, 高橋隆行: クラウン減速機の精度向上のための歯形設計—歯形の逃げの設計とロータ歯車の1重化の提案—ロボティクス・メカトロニクス講演会2016, 講演論文集DVD(1-4), 2A2-05a6, (2016)

末永文厚

【講演】

末永文厚: 企業の技術者と「技術士」資格—若手に伝えたい失敗談を含めて—, 2016年度・第2回イブニングセミナー, 国立高専機構・鶴岡高専, (2017年2月)

【学会発表】

末永文厚: 学校施設の使用エネルギー解析, (公社)日本設計工学会・2016年度春季大会講演論文集, pp.185-188, (2016年5月)

【学会発表】

末永文厚, 矢吹益久: 木材チップの乾燥プラントの性能解析, (公社) 日本設計工学会・2015年度秋季大会講演論文集, pp.155-156, (2016年10月)

【研究ノート、解説】

末永文厚: 再生可能エネルギーの山形県における活用状況, 鶴岡高専研究紀要, 第51号, (2017年3月)

【研究ノート、解説】

末永文厚: 木材チップの乾燥プラントの性能評価, 鶴岡高専・地域連携センターレポート, 第3号, (2017年3月)

【共同研究】

末永文厚, 矢吹益久: (株) 渡会電気土木, 木質ペレット製造設備の解析, 324千円, (2016年6月-2017年3月, 平成28年6月-平成29年3月)

【受託研究】

末永文厚: 鶴岡高専技術振興会, 木材チップの乾燥プラントの性能評価, 200千円, (平成28年度)

田 中 浩**【論文】**

H. Tanaka, M. Takeda, K. Sato: Si (100) and (110) etching properties in 5, 15, 30 and 48 wt% KOH aqueous solution containing Triton-X-100, *Microsystem Technologies*, Accepted, 13 March 2017, DOI: 10.1007/s00542-017-3368-y

【学会発表】

Y. Saito and H. Tanaka: Suppress the generation of micro pyramid on Si (100) surface etched in 1wt% KOH solution using air bubbling, *The 8th Asia-Pacific Conference of Transducers and Micro/Nano Technologies (APCOT 2016)*, Kanazawa, JAPAN, June 26-29, 2016.

【学会発表】

遠藤樹, 田中浩, 遠田明広, 増山知也, 矢吹益久: 3Dプリンタの造形方向による強度調査, 日本設計工学会東北支部 平成28年度研究発表講演会, 一関高専, 平成28年11月

【学会発表】

今野峻, 田中浩: SiC砥粒を使用した工具刃先研磨による工具コストの低減, 日本設計工学会東北支部 平成28年度研究発表講演会, 一関高専, 平成28年11月

【共同研究】

當摩栄路, 田中浩: オリエンタルモーター, 締結技術に関する研究, 200千円 (H28年4月-H29年3月)

【受託研究】

田中浩: JSTマッチングプランナー探索試験, 工具刃先の微細平滑研磨によるスローアウェイ工具の寿命向上技術, 1700千円, (平成27-28年度)

【科学研究費補助金】

田中浩: 基盤研究 (C), Siウエットエッチングのグリーンプロセス研究, 5,070千円, (平成26-28年度)

増 山 知 也**【論文】**

Tomoya Masuyama and Naoki Miyazaki: Evaluation of load capacity of gears with an asymmetric tooth profile, *International Journal of Mechanical and Materials Engineering*, Online open access, 9pages, Released: November 11, (2016)

【学会発表】

Tomoya Masuyama, Ryota Kobayashi, Naoki Miyazaki, Ryosuke Hori and Yasunari Mimura: Fatigue Strength Simulation of Gears with Asymmetric Tooth Profile, *JSME International Conference on Motion and Transmissions in Kyoto*, (2017), 342-346

【学会発表】

Yukihito Narita, Ryosuke Sato, Tatsuya Sasagawa, Masashi Yamanaka, Toshiharu Kazama, Yasuhiro Osafune and Tomoya Masuyama: Simulation of Rolling Contact Fatigue Strength for Traction Drive Elements (Obtaining of S-N Curve by Fatigue Test), *JSME International Conference on Motion and Transmissions in Kyoto*, (2017), 629-634.

【学会発表】

宮崎直希, 増山知也, 三村泰成: 非対称歯形を有する歯車の強度評価, 日本設計工学会2016年度春季大会研究発表講演会, (2016), 209-212.

【学会発表】

遠藤樹, 田中浩, 遠田明広, 増山知也, 矢吹益久: 3Dプリンタの造形方向による強度調査, 日本設計工学会東北支部平成28年度研究発表講演会, (2016), 7-8

【学会発表】

増山知也, 梅津正春, 村田かおり, 石山由希子: CO-OP教育を核としたキャリア育成, 日本設計工学会東北支部平成28年度研究発表講演会, (2016), 11-12

【学会発表】

阿部和音, 宮崎直希, 宍戸道明, 増山知也: 3Dプリンタを活用した公共への貢献, 日本設計工学会東北支部平成28年度研究発表講演会, 一関, (2016), 17-18

【学会発表】

宮崎直希, 増山知也: 非対称歯形を有する歯車の応力履歴と強度評価, 日本設計工学会東北支部平成28年度研究発表講演会, (2016), 43-46

【学会発表】

小林亮太, 宮崎直希, 堀良祐, 三村泰成, 増山知也: 非対称歯車の強度シミュレーション, 日本設計工学会東北支部平成28年度研究発表講演会, (2016), 47-48

【学会発表】

佐藤武志, 東海林朋大, 増山知也: 画像相関法を用いた変位計測に対する精度向上の一工夫, 日本機械学会東北学生会第47回学生員卒業研究発表講演会, (2017), 238-239

【学会発表】

小林亮太, 増山知也: 非対称歯形を有する歯車の強度シミュレーション, 日本機械学会東北学生会第47回学生員卒業研究発表講演会, (2017), 276-277

【学会発表】

阿部和音, 増山知也: 非対称歯形を有する歯車の応力

解析, 日本機械学会東北学生会第47回学生員卒業研究発表講演会, (2017), 278-279

【招待講演】

歯車強度の評価法とシミュレーション: (公社)自動車技術会, 動力伝達系部門委員会, 東京, 2017.2.23

本 橋 元

【学会発表】

武田啓之, 畑田一志, 本橋元, 丹省一, 佐藤和人: 水路を利用するマイクロ水力発電装置の課題と新提案, 太陽/風力エネルギー講演論文集, pp.267-270, (2016.11)

【学会発表】

本橋元, 早坂ちひろ: リングを有するリボン型風車の出力特性に関する実験的研究, 第38回風力エネルギー利用シンポジウム, pp. 341-344, (2016.12)

【学会発表】

本橋元, 石黒景視, 丹省一, 武田啓之, 畑田一志, 佐藤和人, 佐藤大輔, 木村英人: 車軸水車の新構想と検討, 第22回庄内・社会基盤技術フォーラム講演概要集, pp. 25-28, (2017.1)

【学会発表】

早坂ちひろ, 本橋元: リング付きリボン型風車の出力特性試験, 日本機械学会東北学生会第47回卒業研究発表講演会講演論文集, pp.138-139, (2017.3)

【学会発表】

石黒景視, 本橋元: 花笠水車の出力特性に関する実験的研究, 日本機械学会東北学生会第47回卒業研究発表講演会講演論文集, pp.140-141, (2017.3)

【学会発表】

小林佑太, 本橋元: 小型風車で駆動可能なアルキメデスポンプの試作, 日本機械学会東北学生会第47回卒業研究発表講演会講演論文集, pp.154-155, (2017.3)

【学会発表】

小山和記, 本橋元: マイクロ出力羽水車と開発, 日本機械学会東北学生会第47回卒業研究発表講演会講演論文集, pp.156-157, (2017.3)

【学会発表】

遠見嶺, 本橋元: 垂直軸風車を利用した風車柵の設計, 日本機械学会東北学生会第47回卒業研究発表講演会講演論文集, pp.158-159, (2017.3)

【依頼講演】

石黒景視, 小山和記, 本橋元: 花笠水車とマイクロ出力羽水車と開発, 第2回全国小水力発電大会in金沢 資料集 p.37, (2016.12)

【海外情報紹介】

本橋元: GWEC(Global Wind Energy Council)情報紹介, 風力エネルギー学会誌, Vol.40-No.1, pp.120-122, (2016.5)

【海外情報紹介】

本橋元: GWEC(Global Wind Energy Council)情報紹介, 風力エネルギー学会誌, Vol.40-No.2, pp.292, (2016.8)

【海外情報紹介】

本橋元: GWEC(Global Wind Energy Council)情報紹介, 風力エネルギー学会誌, Vol.40-No.3, pp.445, (2016.11)

【海外情報紹介】

本橋元: GWEC(Global Wind Energy Council)情報紹介, 風力エネルギー学会誌, Vol.40-No.4, pp.601,

(2017.2)

【共同研究】

保科紳一郎, 矢吹益久, 本橋元: 中部大学「問題複合体を対象とするデジタルアース共同研究・共同研究拠点特定課題研究」, 640千円, (平成28年度)

矢 吹 益 久

【学会発表】

遠藤樹, 田中浩, 遠田明広, 増山知也, 矢吹益久: 3Dプリンタの造形方向による強度調査, 日本設計工学会東北支部H28年度研究発表講演会講演論文集, 7-8 (2016)

【学会発表】

矢吹益久, 保科紳一郎: 普及型フィールドセンサを用いた災害情報サービスへの情報提供の研究、ビジネスマッチ東北, (2016)

【学会発表】

矢吹益久, 保科紳一郎: 安価なセンサを利用した情報提供システムの開発 アンダーパス用水位測定システム・災害防災システムの展示, 第6回おたの研究・開発フェア, (2016)

【学会発表】

保科紳一郎, 矢吹益久, 本橋元他4名: 普及型フィールドセンサによるOGC標準データの災害情報サービスへの提供への研究, 問題複合体を対象とするデジタルアース共同利用・共同研究拠点平成28年度成果報告会, (2017)

【学会発表】

末永文厚, 矢吹益久: 木材チップの乾燥プラントの性能解析, 日本設計工学会2016年度秋季大会研究発表講演会講演論文集, 155, (2016)

【受託研究】

矢吹益久, 保科紳一郎: 鶴岡高専技術振興会実用化研究, 普及型センサーを用いた防災情報サービスの提供への研究, 250千円, (平成28年度)

【受託研究】

保科紳一郎, 矢吹益久, 宝賀剛, 一条洋和: 積雪深センサーの概略設計, 651,139円, (平成28年度)

【受託研究】

保科紳一郎, 矢吹益久, 宝賀剛, 一条洋和: 積雪深等観測システムの運搬および保守, 215,670円, (平成28年度)

【受託研究】

田中浩, 矢吹益久: 粘度抵抗測定器における測定子形状の開発, 432千円, (平成28-29年度)

【共同研究】

末永文厚, 矢吹益久: 木質ペレット製造設備の解析, 324千円, (平成28年度)

【共同研究】

矢吹益久, 保科紳一郎, 本橋元他4名: 中部大学 問題複合体を対象とするデジタルアース共同研究・共同研究拠点特定課題研究, 640千円, (平成28年度)

【各種補助金・助成金による研究】

片平光彦, 保科紳一郎, 矢吹益久, 本橋元他1名: 山形大学平成28年度「地(知)の拠点整備事業」地域志向教育研究経費, 農産物生産ほ場の情報を取得する計測装

置の試作と性能調査, 200千円, (平成28年度)

内山 潔

【論文】

T. Sato, D. Ichinose, T. Inoue, M. Uehara, K. Katayama, H. Funakubo, and K. Uchiyama : Evaluation of Chemical Stability in Perovskite-type Proton-conductive Oxide Thin-films, accepted in Sci. Adv. Mater. (掲載予定)

【論文】

T. Sato, D. Ichinose, J. Kimura, T. Inoue, T. Mimura, H. Funakubo, and K. Uchiyama, : Fabrication of (110)-one-axis-oriented perovskite-type oxide thin films and their application to buffer layer, Jpn. J. Appl. Phys. , 55 (2016) 10TA19_1-4.

【学会発表】

K. Uchiyama, T. Sato, H. Tanaka, T. Kariya, H. Funakubo : High Quality Deposition of Proton Conductive Oxide Thin Films and its Application to Fuel Cells, International Conference on Technologically Advanced Materials and Asian Meeting on Ferroelectricity (ICTAM-AMF10), Delhi, India (Nov. 2016) (招待講演)

【学会発表】

K. Uchiyama, T. Kariya, T. Sato, M. Yamaguchi, T. Inoue, T. Kumagai, H. Tanaka, T. Hirono, T. Kuse, K. Yanagimoto, H. Funakubo : European Materials Society 2016 Spring Meeting, フランス リール, Deposition of high quality proton conductive perovskites and their application to fuel cells, U.VI.9, 2016.5.5 (一般講演)

【学会発表】

K. Uchiyama, H. Tanaka, T. Oikawa, H. Funakubo : International Union of Materials Research Societies-International Conference on Electronic Materials (IUMRS-ICEM2016), シンガポール, Optimization of Deposition Conditions of Y-Doped SrZrO₃ Thin Films Fabricated by Pulsed Laser Deposition Method, H-3, 2016.7.3 (一般講演)

【学会発表】

T. Inoue, T. Sato, M. Yamaguchi, K. Uchiyama : The 6TH ISTS (International Symposium on Technology for Sustainability) & 2ND ISSLN (International Students Seminar on Leadership and Networking) , 2016.7.5-10, Ind2 (エネルギー部門最優秀論文賞受賞) (一般講演)

【学会発表】

T. Sato, T. Kiguchi, T.J. Konno, J. Kimura, D. Ichinose, T. Mimura, H. Funakubo, K. Uchiyama : 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (ICCGE-18). 名古屋, Growth of {110}-oriented Perovskite-type Proton Conductive Oxide Thin Films by RF Magnetron Sputtering Method, Mo1-G04-7, 2016.8.8 (一般講演)

【学会発表】

高橋崇典, 宝賀剛, 内山潔 : 第77回応用物理学会秋季学術講演会, 新潟市, RFスパッタ法によるc軸配向多結晶ZnO薄膜のTFT応用, 13p-P7-9, 2016.9.13 (一般講演)

【学会発表】

山口雅仁, 佐藤智也, 井上貴明, 内山潔 : 第77回応用

物理学会秋季学術講演会, 新潟市, プロトン伝導性酸化物薄膜のYttriumドーピング量依存性評価, 13p-P7-10, 2016.9.13 (一般講演)

【学会発表】

K. Uchiyama, Y. Izumikawa and E. Toma : ISATE2016 (International Symposium on Advances in Technology Education), 仙台, 2016.9.13-16, Recent Progress of International Activities in National Institute of Technology (NIT), Tsuruoka College, P.707 (一般講演)

【学会発表】

高橋崇典, 及川賢人, 宮永良子, 宝賀剛, 浦岡行治, 内山潔 : 第26回日本MRS年次大会 (MRS-J2016) 国際シンポジウムセッション, 横浜, Fabrication of InGaZnO Thin-Film Transistors using High-k SrZrO₃ as Gate Insulator, A3-P20-009, 2016.12.20 (一般講演)

【学会発表】

熊谷佳郎, 内山潔 : 第26回日本MRS年次大会 (MRS-J2016) 国際シンポジウムセッション, 横浜, Fabrication of Porous LaNiO₃ Thin-film on SrZr_{0.8}Y_{0.2}O_{3-δ} and Its Chemical Stability on High Temperature and Humidified Atmosphere, A3-P20-020, 2016.12.20 (一般講演)

【学会発表】

山口雅仁, 佐藤智也, 井上貴明, 内山潔 : 第26回日本MRS年次大会 (MRS-J2016) 国際シンポジウムセッション, 横浜, Evaluation of dependence on proton conductive oxide thin films with doping amount of Yttrium, A3-P20-021, 2016.12.20 (一般講演)

【学会発表】

井上貴明, 佐藤智也, 熊谷佳郎, 山口雅仁, 内山潔 : 第26回日本MRS年次大会 (MRS-J2016) 国際シンポジウムセッション, 横浜, Fabrication of Intermediate-Temperature Solid Oxide Fuel Cells using Thin Film Electrolyte of Proton-Conductive Oxide deposited on a Pd plated Porous Stainless-Steel, A3-P20-022, 2016.12.20 (一般講演)

【学会発表】

内山潔, 佐藤智也, 一ノ瀬大地, 舟窪浩 : 第26回日本MRS年次大会 (MRS-J2016) 国際シンポジウムセッション, 横浜, High quality depositions of proton conductive perovskite thin films, A3-O21-016, 2016.12.21 (一般講演)

【学会発表】

高橋崇典, 宝賀剛, 安井寛治, 末松久幸, 浦岡行治, 内山潔 : 第64回応用物理学会春季学術講演会, RFマグネトロンスパッタ法を用いたSrTa₂O₆薄膜の作製と評価, 15p-P14-9, 2017.3.15 (一般講演)

【科学研究費補助金】

基盤研究(C), スパッタ法による高伝導度薄膜電解質の開発とその燃料電池応用, 5,000千円, (平成26-28年度)

【各種補助金・助成金による研究】

日本鉄鋼協会鉄鋼研究振興助成, 薄膜電解質を用いた低温作動固体酸化物型燃料電池の開発, 1,000千円, (平成27-28年度)

大西宏昌

【学会発表】

富田憲一(発表), 大西宏昌, 那須奎一郎, 谷村洋, 谷村克己: 半導体励起子に対する時間・角度分解光電子分光 励起子光電子分光測定の意義, 日本物理学会2016年秋季大会, 金沢大学, 15aAL-1, 2016.9.13-16

【学会発表】

大西宏昌, 富田憲一, 那須奎一郎: 半導体励起子に対する時間・角度分解光電子分光理論, 日本物理学会2016年秋季大会, 金沢大学, 15aAL-3, 2016.9.13-16

【学会発表】

大西宏昌, 富田憲一(発表), 那須奎一郎: 2光子光電子分光による励起子波動関数の観測理論, 日本物理学会第72回年次大会, 大阪大学豊中キャンパス, 19pB14-13, 2017.3.17-20

加藤健太郎

【学会発表】

加藤健太郎, Somsak Choomchuy: 部分並列時間領域リードソロモン展開器, 信学技報, vol. 116, no. 108, DC2016-15, pp. 31-36, (2016)

【学会発表】

加藤健太郎, 帯谷主馬, 佐藤壮真: GPS, E-メール, クリック操作を用いた半自動出欠管理システム, 信学技報, vol. 116, no. 314, ET2016-64, pp. 53-56, (2016)

高橋 淳

【受託研究】

高橋淳: 東北経済産業局補助金(サポイン事業), 最新鋭小型高性能コモンモードフィルタの開発, 500万円, 平成28年度

武市 義弘

【論文】

武市義弘, 與那嶺尚弘, 鈴木真ノ介, 山田親稔, 野口健太郎, 矢島邦昭, 佐藤 淳: 工学実験・実習のスキルを可視化する手法, 電気学会論文誌D (産業応用部門誌), IEEJ Transactions on Industry Applications, Vol.136 No.10 pp.1-6 DOI: 10.1541/ieejias.136.1

【学会発表】

Jun Sato, Kuniaki Yajima, Yoshihiro Takeichi, Takahiro Yonamine, Kentaro Noguchi: A Means for Visualization of Experimental Skills, The IEEE Global Engineering Education Conference (EDUCON 2016), (10-13 April 2016)

【学会発表】

Yoshihiro Takeichi, Jun Sato, Kuniaki Yajima, Kentaro Noguchi: Case Study of Evaluation of Experimental Skills, The 5th International GIGAKU Conference (IGCN 2016), (6-7 October 2016)

【学会発表】

Yoshihiro Takeichi, Jun Sato, Kuniaki Yajima: Case Study of Evaluation of Experimental Skills, IEEE TALE2016, (7-9 December 2016)

【学会発表】

Yoshihiro Takeichi, Kuniaki Yajima, Jun Sato: Practical

Approach to Evaluate Experimental Skills, International Congress on Information and Communication Technology (ICICT 2016), (12-13 December 2016)

【学会発表】

Kuniaki Yajima, Souru Takahashi, Yoshihiro Takeichi, Jun Sato: Detecting Concentration Condition by Analysis System of BIO-Signals -For Effective Learning-, International Congress on Information and Communication Technology (ICICT 2016), (12-13 December 2016)

【学会発表】

澤郁恵, 武市義弘, 渡部誠二: ANCを用いた生活環境に伴う騒音低減の検討, 第22回高専シンポジウムin鳥羽, F-13, (2017)

【学会発表】

山田直樹, 武市義弘, 渡部誠二: ANCを用いた生活騒音低減の検討, 第22回高専シンポジウムin鳥羽, F-12, (2017)

田中 勝

【論文】

「分析化学」に共著で論文投稿中(題目:「ウェットデニューダ方式の塩基性ガス自動モニタによるクリーンルーム雰囲気中アンモニア・アミンガスの監視」
1st: 白水好美, 2nd: 田中勝, 3rd: 竹内政樹)

【技術面談】

株式会社ファミリー・ファッション(鶴岡市日和田町17-5) 2016年: 4回(10/19, 10/28, 11/11, 12/1), 2017年: 1回(3/1) 合計5回(K-ARC)

TRAN HUU THANG

【論文】

Thuan Nguyen, Thinh Pham, Top V. Tran, Thang Huu Tran: Lightning protection for wind turbines in Vietnam, Journal of International Council on Electrical Engineering, Vol. 7, No. 1, pp. 29-33, (2017)

【学会発表】

Tran Huu Thang: Engineering education in Vietnam, The 10th International Symposium on EMC and Transients in Infrastructures and International Students Session, pp.2, (2016)

【学会発表】

Tran Huu Thang, Yoshihiro Baba, Naoki Itamoto, Vladimir A Rakov: FDTD simulation of back-flashover at the transmission-line tower struck by lightning considering ground-wire corona, 33rd International Conference on Lightning Protection, pp.6, (2016)

【学会発表】

Tran Huu Thang, Yoshihiro Baba: FDTD Method and its applications to lightning surge computations, International Conference on Advanced Technologies in Electrical, Electronic and Communication Engineering, pp. 9-14, (2016)

【学会発表】

Thuan Nguyen, Thinh Pham, Top V. Tran, Thang Huu Tran: Lightning protection for wind turbines in Vietnam,

International Conference on Electrical Engineering, ID 90318, pp.6, (2016)

【学会発表】

Tran Huu Thang, Yoshihiro Baba, Vijaya B. Somu, Vladimir A Rakov : 2D FDTD simulation of LEMP propagation considering the presence of conducting atmosphere, The 7th Asia-Pacific International Symposium on Electromagnetic Compatibility, pp. 19-21, (2016)

【受託研究】

TRAN HUU THANG: 鶴岡工業高等専門学校技術振興会実用化受託研究, 雰囲気影響を考慮した雷電磁界のFDTD解析, (平成28年度)

宝 賀 剛

【論 文】

Tsukasa Sato, Michiaki Shishido, Takeshi Houga, Ryoji Onodera : Development of Engineering Design Educational Program Cooperation with Local Community, Transaction of GIGAKU (2016)

【論 文】

T. Sato, M. Shishido, T. Houga and R. Onodera : Development and Operation of Engineering Design Educational Program Cooperated with Local Community, Transactions of ISATE 2016, pp.141-146, (2016)

【学会発表】

高橋崇典, 宝賀剛, 内山潔 : RFスパッタ法によるc軸配向多結晶ZnO薄膜のTFT応用, 第77回応用物理学会秋季学術講演会講演要旨集, 13p-P7-9 ,(2016)

【学会発表】

高橋崇典, 及川賢人, 宮永良子, 宝賀剛, 浦岡行治, 内山潔 : ゴルゲル法によるSrZrO₃絶縁膜を用いたInGaZnO薄膜トランジスタの作製, セラミックス協会東北北海道支部山形地区セミナー, (2016)

【学会発表】

T. Takahashi, K. Oikawa, R. Miyanaga, T. Hoga, Y. Uraoka and K. Uchiyama : Fabrication of InGaZnO Thin-Film Transistors using High-k SrZrO₃ as Gate Insulator, 第26回日本MRS年次大会, A3-P20-009 ,(2016)

【学会発表】

宍戸道明, 山田充昭, 佐藤司, 宝賀剛, 小野寺良二 : 学生応答システムの導入における双方向授業化の効果 第22回高専シンポジウム in MIE,

http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KEng.pdf (閲覧日 : 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

高橋崇典, 宝賀剛, 安井寛治, 末松久松, 浦岡行治, 内山潔 : RFマグネトロンスパッタ法を用いたSrTa₂O₆薄膜の作製と評価, 第64回応用物理学会春季学術講演会講演要旨集, 15p-P14-9, (2017)

【国際学会】

T. Sato, M. Shishido, T. Houga and R. Onodera, "Development and Operation of Engineering Design Educational Program Cooperated with Local Community", The 10th International Symposium on Advances in Technology Education, p.1203, (2016)

【各種補助金・助成金による研究】

宍戸道明, 佐藤司, 宝賀剛, 小野寺良二, 渡部誠二, 田中浩 : NSKメカトロニクス技術高度化財団教育助成, 2,500千円, (平成29年 - 平成30年度)

森 谷 克 彦

【学会発表】

東海林美鈴, 森谷克彦, 田中久仁彦 : スピンコート法によるCuI, CuCl混合薄膜の作製, 平成28年度 (第77回) 応用物理学会秋季学術講演会講演予稿集, 14p-P21-2, (2016)

【学会発表】

安田新, 森谷克彦, 田中久仁彦, 栗飯原直也, 佐々木哲朗 : Cu₂ZnSnS₄系太陽電池材料のテラヘルツ吸収スペクトルの評価, 平成28年度 (第77回) 応用物理学会秋季学術講演会講演予稿集, 16p-P1-20, (2016)

【学会発表】

富樫祐介, 森谷克彦 : ディップコート法によるCu₂ZnSnS₄薄膜の作製とアニール条件の検討, 平成28年度 (第26回) 電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集, NGT-16-073, p73, (2016)

【学会発表】

阿部天音, 森谷克彦 : 光化学堆積法によるCTS薄膜の作製, 平成28年度 (第26回) 電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集, NGT-16-065, p65, (2016)

【学会発表】

富樫祐介, 森谷克彦 : ディップコート法によるCu₂ZnSnS₄薄膜の作製と脱硫化水素でのアニール条件の検討, 平成28年度 高専-TUT第6回太陽電池合同シンポジウム予稿集, sp7, p29, (2016)

【学会発表】

阿部天音, 富樫光, 森谷克彦 : 光化学堆積法によるCTS薄膜の作製-熱処理条件の検討-, 平成28年度 高専-TUT第6回太陽電池合同シンポジウム予稿集, sp6, p28, (2016)

【学会発表】

原田大雅, 田尾翔子, 今村俊貴, 森谷克彦, 田中久仁彦 : 溶液塗布法による銅ハライド透明薄膜の作製と評価, 平成28年度 応用物理学会分科会「多元系化合物・太陽電池研究会」年末講演会予稿集, P-19, (2016)

【学会発表】

田中久仁彦, 荒木秀明, 森宗太郎, 森谷克彦 : 高専との共同研究ならびに短期インターンシップによる教育効果, STI-GIGAKU 2017 International Conference of "Science of Technology Innovation" 2017, (2017)

【学会発表】

伊藤恵也, 森谷克彦, 安田新 : CZTS太陽電池材料のNiによる金属-半導体接触の形成とその評価, 平成28年度東北地区若手研究者研究発表会「音・光・電波・エネルギー・システムとその応用」予稿集, YS29-P-1-1, p109, (2017)

【学会発表】

須賀川未乙, 森谷克彦, 安田新 : CZTS太陽電池材料とPtによる金属-半導体接触によるショットキーバリアダイオードの作製, 平成28年度東北地区若手研究者研

究発表会「音・光・電波・エネルギー・システムとその応用」予稿集, YS29-P-1-2, p111, (2017)

【各種補助金・助成金による研究】

森谷克彦：三機関連携プロジェクト 技大イノベーション推進センターにおける拠点形成のための教育研究, 応募部門・拠点テーマ「レジリエントインフラ」, 研究課題名「環境調和太陽電池に関する研究」, (平成26年度より継続)

【各種補助金・助成金による研究】

森谷克彦：豊橋技術科学大学 高専連携教育研究プロジェクト イノベーション教育支援, 課題名「太陽電池についての研究・教育のための高専-TUT-連携・協同プログラム」, (平成28年度)

【各種補助金・助成金による研究】

森谷克彦：豊橋技術科学大学 高専連携教育研究プロジェクト 研究推進プロジェクト, 課題名「化合物・有機半導体系太陽電池の高効率化の科学」, 48千円, (平成28年度)

【各種補助金・助成金による研究】

安田新, 佐々木哲朗, 森谷克彦：静岡大学電子工学研究所機能強化経費共同研究, 研究課題名「生体内における無機物質のテラヘルツ分光による分析の提案」, 190千円, (平成28年度)

【各種補助金・助成金による研究】

安田新, 森谷克彦, 伊藤恵也, 須賀川未乙：国立研究開発法人物質・材料研究機構ナノテクノロジープラットフォーム 平成28年度 研究設備の試行的利用, 研究課題名「CZTS系太陽電池材料の金属-半導体接触の形成とその評価」, 150千円, (平成28年度)

宍戸道明

【論文】

渡部真, 宍戸道明：視覚と聴覚のバイオフィードバックにおける集中力向上効果の比較検討, 科学・技術研究, 第5巻, 第1号, pp.41-46, (2016)

【論文】

Tsukasa Sato, Michiaki Shishido, Takeshi Houga, Ryoji Onodera : Development of Engineering Design Educational Program Cooperation with Local Community, Transaction of GIGAKU (2016)

【論文】

T. Sato, M. Shishido, T. Houga and R. Onodera : Development and Operation of Engineering Design Educational Program Cooperated with Local Community, Transactions of ISATE 2016, pp. 141-146, (2016)

【学会発表】

小野寺良二, 齋藤凌, 宍戸道明, 松橋将太, 福田恵美子: 外力モーメント着目した重症心身障がい児養育支援椅子の起立支援角度の検討, 第31回リハ工カンファレンス in こうち, CD-ROM, (2016)

【学会発表】

阿部和音, 宮崎直希, 宍戸道明, 増山知也：3Dプリンタを活用した公共への貢献, 日本設計工学会東北支部平成28年度研究発表講演会講演論文集, pp.17-18, (2016)

【学会発表】

佐藤悠佑, 宍戸道明：マイクロ波レーダーによる仰臥位の非接触式心拍計測, 第22回高専シンポジウム in MIE,

http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KInfo.pdf

(閲覧日 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

富樫亮太, 宍戸道明：BCIシステム構築と随意的アクチュエータ制御における応答性評価, 第22回高専シンポジウム in MIE,

http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KInfo.pdf

(閲覧日 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

高橋和希, 宍戸道明：ICT学習におけるブルーライトカット機能の有用性評価, 第22回高専シンポジウム in MIE,

http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KInfo.pdf

(閲覧日 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

高橋駿太郎, 伊藤眞子, 宍戸道明：新規天然温泉入浴剤による生体効果への評価, 第22回高専シンポジウム in MIE,

http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KEnv.pdf

(閲覧日 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

宍戸道明, 山田充昭, 佐藤司, 宝賀剛, 小野寺良二：学生応答システムの導入における双方向授業化の効果 第22回高専シンポジウム in MIE,

http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KEng.pdf

(閲覧日 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

佐藤苑子, 渡部誠二, 宍戸道明：Oxy-Hb濃度変化を指標とした生体における聴覚・嗅覚刺激の評価, 第22回高専シンポジウム in MIE,

http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_KEle.pdf

(閲覧日 平成29年1月28日) (2017)

【学会発表】

阿部尚熙, 宍戸道明：咬筋部筋電位および頭部姿勢を利用したポインティングデバイスの開発, 東北地区若手研究者研究発表会予稿集, pp.17-18, (2017)

【学会発表】

田中陽平, 高橋和希, 宍戸道明：非接触型3軸ピックアッププレースシステムの構築とCS評価, 東北地区若手研究者研究発表会予稿集, pp.103-104, (2017)

【学会発表】

齋藤広大, 柳本憲作, 宍戸道明：音楽の曲調がもたらすリラクゼーション効果, 東北地区若手研究者研究発表会予稿集, pp.51-52, (2017)

【学会発表】

本間真也, 山田充昭, 渡部誠二, 宍戸道明：クリッカーを用いた新規授業形態による短期記憶の向上, 平成28年度北陸地区学生による研究発表会講演論文集, p.58, (2017)

【学会発表】

日下部太星, 渡部誠二, 宍戸道明：照明の色相が脳波

に及ぼす影響の評価,平成28年度北陸地区学生による研究発表会講演論文集, p.30, (2017)

【学会発表】

草刈諒, 佐藤悠佑, 小野寺良二, 渡部誠二, 宍戸道明: 咀嚼速度が及ぼす生理的影響に関する研究, 平成28年度北陸地区学生による研究発表会講演論文集, p.46, (2017)

【学会発表】

佐藤苑子, 宍戸道明, 渡部誠二: ストレス緩和のための生体における聴覚・嗅覚刺激の評価, 平成28年度東北地区高等専門学校専攻科産学連携シンポジウム予稿集, p.57 (2016) (poster)

【学会発表】

本間賢人, 増山知也, 高橋武志, 飯塚博, 宍戸道明: 靱殻から作られた油脂含浸多孔質炭素材料の摺動特性の改善, 第26回日本MRS年次大会, CD-ROM (2016) (poster)

【学会発表】

伊藤拓真, 宍戸道明, 佐藤司, 本間賢人, 高橋武志, 飯塚博: 米糠から作製した多孔質炭素材料の海水浸漬下で生成される表面析出物分析, 第26回日本MRS年次大会, CD-ROM, (2016) (poster)

【学会発表】

畠山佳子, 高橋駿太郎, 伊藤眞子, 宍戸道明: 米糠足浴が生体に及ぼす生理的効果, 第22回高専シンポジウム in MIE,

http://www.suzuka-ct.ac.jp/sympo22/dl/yousi_PEnv.pdf

(閲覧日 平成29年1月28日) (2017) (poster)

【国際学会】

T. Sato, M. Shishido, T. Houga and R. Onodera : Development and Operation of Engineering Design Educational Program Cooperated with Local Community, The 10th International Symposium on Advances in Technology Education, p.1203, (2016)

【科学研究費補助金】

宍戸道明, 佐藤司, 小野寺良二, 山田充昭: 基盤研究(C) (一般), クリッカーを使った学生応答システム開発と創造系科目への展開, 4,810千円, (平成28年度-平成30年度)

【科学研究費補助金】

佐藤司, 宍戸道明: 基盤研究(C) (一般), 海岸漂着ごみ対策に取り組むエンジニアリングデザイン教育プログラムの開発と実践, 4,420千円, (平成28年度-平成30年度)

【各種補助金・助成金による研究】

宍戸道明, 増山知也: NSKメカトロニクス技術高度化財団研究助成, 多孔質性を活かしたRHSカーボン軸受の潤滑油含浸による高機能化, 1,990千円, (平成28年 - 平成29年度)

【各種補助金・助成金による研究】

宍戸道明, 佐藤司, 宝賀剛, 小野寺良二, 渡部誠二, 田中浩: NSKメカトロニクス技術高度化財団教育助成, 2,500千円, (平成29年 - 平成30年度)

【各種補助金・助成金による研究】

小野寺良二, 宍戸道明: 平成28年度研究プロジェクト

経費助成事業若手研究型, 障がい児養育用支援機器「抱っこ器」の実用化に向けた研究開発(継続), 800千円(総額), (平成28年度)

【受託研究】

宍戸道明: 鶴岡工業高等専門学校技術振興会実用化受託研究, ヒューマンインターフェースの構築と信頼性評価, 200千円, (平成28年度)

高橋 聡

【学会発表】

高橋聡, 二川雅登, 秋田一平, 高橋一浩, 岩田達哉, 石田誠, 澤田和明: バイオ計測応用可能な増幅型酸化還元センサの開発, 第77回応用物理学会秋季学術講演会, (2016)

【学会発表】

鎌田大吾, 高橋聡: 土壌湿度センサを用いた積雪深さの検討, 第64回応用物理学会春季学術講演会, (2017)

【各種補助金・助成金による研究】

鶴岡高専技術振興会助成事業

【共同研究】

豊橋技術科学大学連携プロジェクト

西山 勝彦

【論文】

K. Nishiyama : Effect of altering local protein fluctuations using artificial intelligence, AIP Advances, 7, 035104-1~035104-7, (2017)

安田 新

【論文】

Arata Yasuda, Toru Kurabayashi, Ken Suto, and Jun-ichi Nishizawa : Properties of Lead Telluride Mid-infrared Imaging Devices of Focal Plane Arrays, Journal of Nanoscience and Nanotechnology (査読あり), 17, pp. 5130-5133, 2017

【著書】

宮崎孝雄, 安田新: 論理回路 (ISBN978-4-87603-512-0 C3054), 開成出版, 東京都, 2017年3月

【学会発表】

安田新, 森谷克彦, 田中久仁彦, 栗飯原直也, 佐々木哲朗: Cu₂ZnSnS₄系太陽電池材料のテラヘルツ吸収スペクトルの評価, 第77回応用物理学会秋季学術講演会 (朱鷺メッセ), 2016年

【学会発表】

小関洋文, 安田新: マイコン制御による赤外線通信システムの構築と通信特性の評価, 平成29年東北地区若手研究者研究発表会「音・光・電波・エネルギー・システムとその応用」, 東北学院大学, 2016年3月

【学会発表】

伊藤恵也, 森谷克彦, 安田新: CZTS太陽電池材料のNiによる金属-半導体接触の形成とその評価, 平成29年東北地区若手研究者研究発表会「音・光・電波・エネルギー・システムとその応用」, 東北学院大学, 2017年3月

【学会発表】

須賀川未乙, 森谷克彦, 安田新: CZTS太陽電池材料とPtによる金属-半導体接触によるショットキーバリアダイオードの作製, 平成29年東北地区若手研究者研究発表会「音・光・電波・エネルギー・システムとその応用」, 東北学院大学, 2017年3月

【学会発表】

大川竜志, 伊関拓海, 安田新: 光ヘテロダイン干渉計によるナノ微小段差の定性・定量測定, 日本機械学会東北支部第46回学生員卒業研究発表講演会, 東北学院大学, 2017年3月

【学会発表】

齋藤拓未, 渡部翼, 安田新: 光ヘテロダイン干渉計による微小段差を持つ対象物体の段差測定, 日本機械学会東北支部第46回学生員卒業研究発表講演会, 東北学院大学, 2017年3月

【学会発表】

佐藤優, 長谷川隼人, 安田新: 機能性材料作製のためのセラミック管状炉の構築と温度制御, 日本機械学会東北支部第46回学生員卒業研究発表講演会, 東北学院大学, 2017年3月

【学会発表】

矢作郁也, 沓澤真帆, 安田新: 自動測定システムをもつ偏光イメージング測定による表面性状の評価, 日本機械学会東北支部第46回学生員卒業研究発表講演会, 東北学院大学, 2017年3月

【各種補助金・助成金による研究】

安田新, 佐々木哲朗, 森谷克彦: 生体内における無機物質のテラヘルツ分光による分析の提案, 静岡大学電子工学研究所機能強化経費による共同研究, 代表申請, 190千円, (2016)

【各種補助金・助成金による研究】

安田新, 森谷克彦, 伊藤恵也, 須賀川未乙: CZTS系太陽電池材料の金属-半導体接触の形成とその評価, ナノテクノロジープラットフォーム 平成28年度 研究設備の試行的利用, 代表申請 採択, 150千円, (2016)

柳 本 憲 作

【論 文】

柳本憲作, 渡部誠二, 鈴木大介, 高橋政行: 能動型消音ルーバー構造を持つ筐体開口部からの音響放射, 平成28年1月, 日本機械学会論文集, DOI:10.1299/transjsme.15-00441

【論 文】

木村英人, 柳本憲作, 渡部誠二, 高橋政行: 人の揺動ハンドリングによる異常振動診断メカニズムに関する研究(揺動機構による小型ファンモーターの振動計測), 鶴岡高専研究紀要, 49号, 91-104, (2015.3)

【学会発表】

柳本憲作: 音響信号を利用した生食用天然イワガキ可食部の非開口重さ計量器の開発(第2報 音響式アルキメデス方による推定), 日本食品工業会研究発表要旨集, VOL.23, 195-198, (2016)

【学会発表】

高橋政行, 大石久己, 疋田光孝, 柳本憲作: ファンモ

ーターの軸受揺動振動によるフレッチング摩耗に関する実験的検証, 日本機械学会 Dynamics and Design Conference 2014講演論文集CD-ROM版, No.14-17, 73-74, (2014)

【学会発表】

小林亮介, 柳本憲作, 木村英人, 高橋政行: 小型ファンモーターの姿勢変化にともなう振動特性の計測, 東北地区電気関係学会 平成27年東北地区若手研究者研究発表会講演論文集, 69-70, (2015)

【受託研究】

島香尚, 柳本憲作: 東経連新事業開発アライアンス助成, 「殻付牡蠣身入り計測技術の開発」, (平成28年12月-平成29年12月)

【受託研究】

柳本憲作: オリエンタルモーター株式会社, ギヤ付モーターの音評価手法の基礎研究, (平成28年度)

【受託研究】

木村英人, 柳本憲作: 鶴岡工業高等専門学校技術振興会実用化受託研究, 人のハンドリングを模した揺動機構を用いた小型冷却ファンの振動診断装置の開発, 500千円, (平成26年度)

【共同研究】

柳本憲作, 當摩栄路, 田中浩: オリエンタルモーター(株), ローターのシャフト振れの原因・低減手法の明確化ならびにギヤシャフト振れ・ギヤ初段振れ量と騒音の関係について, 300千円, (平成26年4月-平成27年3月)

渡 部 誠 二

【学会発表】

佐藤苑子, 渡部誠二, 宍戸道明: ストレス緩和のための生体内における聴覚・嗅覚刺激の評価, 平成28年度東北地区高等専門学校専攻科産学連携シンポジウム ポスター, T16-P-36, (2016)

【学会発表】

佐藤苑子, 渡部誠二, 宍戸道明: Oxy-Hb濃度変化を指標とした生体内における聴覚・嗅覚刺激の評価, 第22回高専シンポジウム in 三重, F-07, (2017)

【学会発表】

山田直輔, 武市義弘, 渡部誠二: ANCを用いた生活騒音低減の検討, 第22回高専シンポジウム in 三重, F-12, (2017)

【学会発表】

澤郁恵, 武市義弘, 渡部誠二: ANCを用いた生活環境に伴う騒音低減の検討, 第22回高専シンポジウム in 三重, F-13, (2017)

【学会発表】

日下部太星, 渡部誠二, 宍戸道明: 照明の色相が脳波に及ぼす影響の評価, 平成28年度北陸地区学生による研究発表会講演論文集, A-2-6, (2017)

【学会発表】

草刈諒, 佐藤悠祐, 小野寺良二, 渡部誠二, 宍戸道明: 咀嚼速度が及ぼす生理的影響に関する研究, 平成28年度北陸地区学生による研究発表会講演論文集, B-3-5, (2017)

【学会発表】

本間真也, 山田充昭, 渡部誠二, 宍戸道明: クリッカーを導入した新規授業形態による短期記憶の向上, 平成28年度北陸地区学生による研究発表会講演論文集, C-2-6, (2017)

【受託研究】

渡部誠二: 鶴岡工業高等専門学校技術振興会実用化受託研究, 人工知能によるプロテアーゼペプチド分子結合特性のモデリング, (平成28年度)

阿部 達雄

【国際学会発表】

Tatsuo Abe: A comparison of the effect of inorganic chemicals to *Daphnia magna*, 7th SETAC (Society of Environmental Toxicology and Chemistry) World Congress / SETAC North America 37th Annual Meeting, TP256, 365 (2016)

【学会発表】

阿部達雄: 無機イオン交換体を用いた高度核種分離, イオン交換学会講演要旨集, IO-19, (2016)

【学会発表】

阿部達雄: ミジンコ類に対する無機化学物質の影響予測, 化学工学会第82年会講演要旨集, L216, (2017)

【学会発表】

阿部咲葵, 阿部達雄, 伊藤眞子: アンチモンを含む無機イオン交換体を用いた高度核種分離, 第19回化学工学会学生発表会 (小金井大会) 講演要旨集, A105, (2017)

【学会発表】

田中健吾, 阿部達雄, 星川堅太, 伊藤眞子: オオミジンコに対する銅および鉄化合物の影響, 第19回化学工学会学生発表会 (小金井大会) 講演要旨集, D123, (2017)

【学会発表】

星川堅太, 阿部達雄, 田中健吾, 伊藤眞子: オオミジンコに対するキレート剤およびキレート錯体の影響, 第19回化学工学会学生発表会 (小金井大会) 講演要旨集, D124, (2017)

【学会発表】

安野和真, 阿部達雄, 伊藤眞子, 小谷卓: 山形県鶴岡市における酸性雨の現状, 第19回化学工学会学生発表会 (小金井大会) 講演要旨集, D125, (2017)

【科学研究費】

文部科学省, 鈴木達也 (長岡技術科学大学), 岩熊美奈子 (都城高専), 阿部達雄, 北垣徹 (原研), 野上雅伸 (近畿大学): 福島事故で発生したデブリの大気圧非平衡プラズマと個体吸着剤を用いた化学処理法, 基盤研究(B), 50万円 (分担), (2016年度)

荒 船 博 之

【著書】

Toshio Kamijo, Hiroyuki Arafune, Takashi Morinaga, Takaya Sato and Kazue Kurihara: Behavior in nano-space of ionic liquids greatly affects an actual friction, Edited by Prof. Scott Handy, InTech-Open Access Publisher (2016) in press

【論文】

Hiroyuki Arafune, Saika Honma, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Miki Miura, Hidemitsu Furukawa, Takaya Sato: Highly robust and low frictional double-network ion gel Adv. Mater. Interfaces, accepted (査読あり)

【学会発表】

荒船博之, 本間彩夏, 森永隆志, 上條利夫, 佐藤貴哉: イオン液体を内包するダブルネットワークゲルの潤滑特性解析, 繊維学会秋季大会, 山形大学工学部, 米沢市, 2016.9.21

【学会発表】

上條利夫, 荒船博之, 森永隆志, 佐藤貴哉, 日野正也, 水上雅史, 栗原和枝: ガラス表面間に閉じ込められたイオン液体のナノ-マクロ潤滑特性評価, 日本分析化学会第65年会, 北海道大学, 札幌市, 2016.9.14

【学会発表】

荒船博之, 上條利夫, 森永隆志, 本間彩夏, 佐藤貴哉, 水上雅史, 栗原和枝: イオン液体を内包するダブルネットワークゲルの潤滑特性, 日本分析化学会第65年会, 北海道大学, 札幌市, 2016.9.14

【学会発表】

Hiroyuki Arafune, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Saika Honma, Takaya Sato: A Robust Lubrication System based on Ionic Liquid Polymer Brushes, 6th International IUPAC conference on green chemistry, Venice, Italy, 2016.9.5

【学会発表】

荒船博之, 佐藤貴哉: いつでも, どこでも, つるつるゲル~DNゲルの固定化技術~, 東京ビッグサイト, 2016.8.25

【学会発表】

荒船博之, 上條利夫, 森永隆志, 本間彩夏, 三浦美紀, 佐藤貴哉: DNイオンゲルにおける潤滑挙動解析, 平成28年度繊維学会年次大会, 東京都船堀, 2016.6.10,

【学会発表】

Hiroyuki Arafune, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Saika Honma, Miki Miura, Takaya Sato: Lubrication properties of Double network ion gel, Symposium of Polymer Science Japan 65th annual meeting, Kobe International Exhibition Hall, Hyogo, 2016.5.25

【研究ノート, 教育・指導ノート, 総説, 解説】

Hiroyuki Arafune, Kazuhiko Hotta, Tetsuji Itoh, Norio Teramae, Akira Yamaguchi: Nanoporous waveguide spectroscopy for the estimation of enzyme adsorption on mesoporous silica, Anal. Sci., accepted (査読有り)

【科学研究費】

荒船博之, 鶴岡高専物質工学科, 基金若手研究(B), イオン液体と多孔性シリカ膜の複合による超低摩擦系の創製と制御, 3900千円, (平成26年度-28年度)

【共同研究】

荒船博之, 佐藤貴哉: (株)デンソー: イオン液体潤滑に関する研究, 500千円

飯島 政雄

【学会発表】

太田優輔, 土井瑞貴, 米澤文吾, 飯島政雄: シルクセリシン-ポリ乳酸複合体のフィルム化とBSA放出挙動, 繊維学会秋季研究発表会予稿集, 141, (2016)

【共同研究】

飯島政雄, 米澤文吾: 未利用魚商品開発部会, “あごだし”商品化プロジェクト, 200千円, (平成28年度)

【受託研究】

飯島政雄, 米澤文吾: 鶴岡工業高等専門学校技術振興会地域連携受託研究, イオン交換樹脂を用いた精練廃液からのセリシンの回収, 150千円, (平成28年度)

加賀田 秀樹

【学会発表】

加賀田秀樹, 丸金祥子, 榊原圭太, 石塚紀生, 佐藤貴哉, 辻井敬旦: セルロース繊維強化ポリマーモノリスの創製とリチウムイオン電池セパレータへの応用, 繊維学会予稿集, 71(2), 99, (2016)

【共同研究】

加賀田秀樹, 榊原圭太: トヨタ自動車株式会社 “モノリス/無水プロトン伝導性イオン液体の複合化による燃料電池用固体電解質の開発”, 7,000千円, (平成28年9月-平成29年3月)

上 條 利 夫

【著 書】

Toshio Kamijo, Hiroyuki Arafune, Takashi Morinaga, Takaya Sato, Kazue Kurihara: Behavior of Ionic Liquids under Nano-confinement Greatly Affects Actual Friction, InTech, 413-427, (2017)

【論 文】

Kumkum Ahmedm, Yosuke Watanabe, Tomoya Higashihara, Hiroyuki Arafune, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Takaya Sato, Hidemitsu Furukawa: Investigation of Mechanical Properties and Internal Structure of Novel Ionic Double-Network Gels and Comparison with Conventional Hydrogels, Microsyst. Technol, 22, 17-24 (2016)

【論 文】

Motohiro Kasuya, Tsukasa Sogawa, Takuya Masuda, Toshio Kamijo, Kouhei Uosaki, Kazue Kurihara: Anion Adsorption on Gold Electrodes Studied by Electrochemical Surface Forces Measurement, J. Phys. Chem. C, 120, 15986-15992, (2016)

【論 文】

Takashi Morinaga, Saika Honma, Takeo Ishizuka, Toshio Kamijo, Takaya Sato, Yoshinobu Tsujii: Synthesis of Monodisperse Silica Particles Grafted with Concentrated Ionic Liquid-Type Polymer Brushes by Surface-Initiated Atom Transfer Radical Polymerization for Use as a Solid State Polymer Electrolyte, Polymers, 8, 146, (2016)

【論 文】

Hiroyuki Arafune, Saika Honma, Takashi Morinaga,

Toshio Kamijo, Miki Miura, Hidemitsu Furukawa, Takaya Sato: Highly robust and low frictional double network ionic gel, Adv. Mater. Int. Accepted

【国際学会発表】

Hiroyuki Arafune, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Saika Homma, Takaya Sato: A Robust Lubrication System Based on Ionic Liquid Polymer Brushes, IUPAC Green Chemistry, USB, Venezia, Italy (2016)

【国際学会発表】

Hiroyuki Arafune, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Saika Homma, Takaya Sato: A Robust Lubrication System Based on Ionic Liquid Polymer Brushes, IUPAC Green Chemistry, abstract USB, Venezia, Italy (2016)

【国際学会発表】

Takaya Sato, Hiroyuki Arafune, Saika Homma, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga: A Novel Highly Resilient Double Network Ionic Gel for Low Friction Material, IUPAC Green Chemistry, abstract USB, Venezia, Italy (2016).

【国際学会発表】

Takashi Morinaga, Saika Homma, Toshio Kamijo, Takaya Sato, Yoshinobu Tsujii: Synthesis of Monodisperse Silica Particles Grafted with Concentrated Ionic Liquid-Type Polymer Brushes by Surface-Initiated Atom Transfer Radical Polymerization for Use as a Solid State Polymer Electrolyte, IUPAC Green Chemistry, Abstract USB, Venezia, Italy (2016)

【国際学会発表】

Toshio Kamijo, Hiroyuki Arafune, Takaya Sato, Takashi Morinaga, Masaya Hino, Masashi Mizukami, Kazue Kurihara: Macro- and nanolubrication properties of Ionic liquids as lubricants Confined between Silica Surfaces, IUPAC Green Chemistry, abstract USB, Venezia, Italy (2016)

【国際学会発表】

Takaya Sato, Hiroyuki Arafune, Saika Homma, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga: A Novel Highly Resilient Double Network Ionic Gel for Low Friction Material, IUPAC Green Chemistry, abstract USB, Venezia, Italy (2016)

【成果発表】

上條利夫, 荒船博之, 森永隆志, 佐藤貴哉: イオン液体濃厚ポリマーブラシを用いた超低摩擦摺動システムの開発, 全国高専フォーラム, (2016)

【学会発表】

荒船博之, 上條利夫, 森永隆志, 本間彩夏, 三浦美紀, 佐藤貴哉: ダブルネットワークイオンゲルにおける潤滑挙動解析, 平成28年度 繊維学会年次大会講演要旨集, (2016)

【学会発表】

上條利夫, 荒船博之, 佐藤貴哉, 森永隆志, 日野正也, 水上雅史, 栗原和枝: ガラス表面間に閉じ込められたイオン液体のナノ-マクロ潤滑特性評価, 日本分析化学会第65年会講演要旨集, (2016)

【学会発表】

荒船博之, 上條利夫, 森永隆志, 佐藤貴哉, 水上雅史, 栗原和枝: イオン液体を内包するダブルネットワークゲルの潤滑特性, 日本分析化学会第65年会講演要旨集, (2016)

【学会発表】

荒船博之, 上條利夫, 森永隆志, 本間彩夏, 三浦美紀, 佐藤貴哉: ダブルネットワークイオンゲルにおける潤滑挙動解析, 平成28年度 繊維学会年次大会講演要旨集, (2016)

【学会発表】

鈴木貴斗, 荒船博之, 上條利夫, 森永隆志, 佐藤貴哉: 親/疎水性の平滑表面におけるイオン液体の潤滑特性評価, 平成28年度 表面科学会北海道東北支部講演会講演要旨集, 学生講演賞受賞, (2017)

【科学研究費】

上條利夫 (研究分担者): 文部科学省/日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究 (B), イオン液体/ポリマーブラシ複合表面の低摩擦摺動メカニズム解明とその実用化, 2015-2017年度

【共同研究】

上條利夫 (研究代表者), 荒船博之, 森永隆志, 佐藤貴哉: 平成26年度 物質・デバイス領域共同研究課題 (展開共同研究A), 非ハロゲンイオン液体のトライボロジー特性評価, 140千円, (2016年度)

【受託研究】

上條利夫 (研究代表者), 荒船博之, 森永隆志, 佐藤貴哉: 独立行政法人国立高等専門学校機構平成28年度研究プロジェクト経費研究課題; イオン液体濃厚ポリマーブラシを用いた超低摩擦摺動システムの開発, 800千円, (2016年度)

【受託研究】

上條利夫 (共同研究者): 科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業 (ACCEL) における平成27年度第2期新規研究開発課題; 濃厚ポリマーブラシのレジリエンス強化とトライボロジー応用, (2015-2019年度)

久保 響子

【著書】

久保響子: 7-21 メタンハイドレートと微生物, 低温環境の科学事典, 河村公隆 他編 pp.133-144, 朝倉書店, (2016)

【研究発表】

久保響子, 東岡由里子, 斎藤菜摘: 物部川および赤川河口堆積物における新規炭化水素分解硫酸還元菌の探索および培養, 平成28年度全国高専フォーラム (岡山), (2016)

【研究発表】

久保響子: 河口堆積物由来の炭化水素分解微生物群集の構造, 北海道大学低温科学研究所共同利用共同研究拠点研究集会 環境微生物学最前線(2) (札幌), (2017)

【科学研究費】

久保響子: 日本学術振興会, 科研費 若手研究(B), 光合成細菌の嫌氣的芳香族炭化水素分解における役割, (平成28年度-平成31年度)

【助成金による研究】

久保響子: 鶴岡工業高等専門学校技術振興会, 地域企業と教育機関が参加する高専地域連携センター研究活動への支援, 水田土壌に生息するメタン生成・放出に関わる微生物の検出と定量, (平成28年度)

【助成金による研究】

久保響子: 国立高等専門学校機構, 研究プロジェクト経費助成事業, 若手研究 “物部川および赤川河口堆積物における新規炭化水素分解硫酸還元菌の探索および培養”, (平成28年度)

小 寺 喬 之

【学会発表】

小寺喬之: 第26回日本MRS年次大会, A3-P20-026, (2016)

【各種補助金・助成金による研究】

小寺喬之: 鶴岡工業高等専門学校技術振興会, エアロゾルプロセスによる金属微粒子の合成技術に関する研究, 300千円, (平成28年度)

【共同研究】

小寺喬之: 太平洋セメント株式会社, 噴霧熱分解法による機能性中空粒子の合成技術の開発, 500千円, (平成28年9月-平成29年3月)

斎 藤 菜 摘

【論文】

Tatsuya Nishihara, Joe Inoue, Sho Tabata, Shinnosuke Murakami, Takamasa Ishikawa, Natsumi Saito, Shinji Fukuda, Masaru Tomita, Tomoyoshi Soga: Synthetic Biomarker Design Using Analyte-Responsive Acetaminophen, CHEMBIOCHEM, DOI: 10.1002/cbic.201700023, (2017)

【学会発表】

佐々木伸啓, 斎藤菜摘: だだちゃ豆の根圏放線菌による植物生長促進活性の評価, 第31回日本放線菌学会大会 (東京), 講演要旨集94, (2016)

【学会発表】

Nobuhiro Sasaki, Natsumi Saito: Evaluation for plant growth promoting activities of actinobacteria from Dadacha soybean rhizosphere, International Conference of “Science of Technology Innovation” 2017, Abstract pp.108, (2017)

【学会発表】

Junna Sasaki, Mana Watanabe, Natsumi Saito, Takaya Sato: 1st College students Summit on Bioinspired Chemistry, International Conference of “Science of Technology Innovation” 2017, Abstract pp.48, (2017)

【学会発表】

佐々木伸啓, 斎藤菜摘: だだちゃ豆の根圏放線菌による植物生長促進活性の評価, 2017年度日本農芸化学会京都大会, 大会プログラム集, pp.88, (2017)

【学会発表】

杉本良太, 斎藤菜摘, 島田友裕, 田中寛: 大腸菌におけるピリドキサル-5'-リン酸の恒常性における脱リン酸化酵素YbhAの役割, 2017年度日本農芸化学会京都大

会, 大会プログラム集, pp.58, (2017)

【学会発表】

齋藤菜摘, 中東憲治, 曾我朋義, 富田勝: A method to identify enzyme effectors based on in vitro metabolomics, Annual meeting for Systems and Synthetic E. coli Biology, (2017)

【科学研究費補助金】

齋藤菜摘: 基盤研究(A), 細胞の生存 -自然界における大腸菌の場合, 2,200千円, (平成28年度, 申請期間: 平成28-30年度)

【各種補助金・助成金による研究】

齋藤菜摘: H28年度鶴岡高専技術振興会助成事業(学術研究の充実発展に対する助成), 農業への活用に向けた土壌有用細菌の機能探索と評価, 300千円, (平成28年度)

【共同研究】

齋藤菜摘: 高専-長岡技科大共同研究助成 “アグリバイオームの活用を目指した土壌放線菌の機能探索”, 750千円, (平成28年度)

佐藤貴哉

【論文】

Ahmed K., Watanabe Y, Higashihara T, Arafune H, Kamijo T, Morinaga T, Sato T, Makino M, Kawakami M, Furukawa H : Investigation of mechanical properties and internal structure of novel ionic double-network gels and comparison with conventional hydrogels, *Microsystem Technologies*, 22 (1), 17-24, (2016)

【論文】

Takashi Morinaga, Saika Honma, Takeo Ishizuka, Toshio Kamijo, Takaya Sato,* and Yoshinobu Tsujii : Synthesis of Monodisperse Silica Particles Grafted with Concentrated Ionic Liquid-Type Polymer Brushes by Surface-Initiated Atom Transfer Radical Polymerization for Use as a Solid State Polymer Electrolyte, *Polymers*, Volume 8, Issue 4, 146, (2016)

【論文】

Hiroyuki Arafune, Saika Honma, Takashi Morinaga, Toshio Kamijo, Miki Miura, Hidemitsu Furukawa, Takaya Sato : Highly Robust and Low Frictional Double-Network Ion Gel, *Advanced Materials Interfaces*, DOI: 10.1002/admi.201700074, (2017)

【学会発表】

正村亮, 森永隆志, 松本名央子, 本間彩夏, 高橋研一, 森利之, 辻井敬亘, 佐藤貴哉: プロトン性イオン液体から構成されるPEFC用固体電解質膜のプロトン伝導性評価, 第65回高分子学会年次大会, 3C19, 神戸コンベンションセンター, (2016)

【学会発表】

Chaofu Zhang, Ryo Shomura, Takashi Morinaga, Takaya Sato : A Novel Ionic-Liquid type Polymer Electrolyte of Methacryl Sulfonamide for Lithium ion Batteries, 第65回高分子学会年次大会, 2F24, 神戸コンベンションセンター, (2016)

【学会発表】

Arafune Hiroyuki, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga,

Saika Honma, Miki Miura, Takaya Sato : Lubrication properties of double network ion gel, 第65回高分子学会年次大会, 1L30, 神戸コンベンションセンター, (2016)

【学会発表】

矢萩諭紀, 森永隆志, 荒船博之, 佐藤貴哉: イオン液体を用いたダブルネットワークゲルの合成とその物理化学特性, 第65回高分子学会年次大会, 1Pg041, 神戸コンベンションセンター, (2016)

【学会発表】

荒船博之, 上條利夫, 森永隆志, 本間彩夏, 佐藤貴哉, 水上雅史, 栗原和枝: イオン液体を内包するダブルネットワークゲルの潤滑特性, 日本分析化学会, 第65年会, I1011 (23:界面・微粒子), 北海道大学工学部, (2016)

【学会発表】

加賀田秀樹, 丸金祥子, 榊原圭太, 石塚紀生, 佐藤貴哉, 辻井敬亘: セルロース繊維強化ポリマーモノリスの創製とリチウムイオン電池セパレータへの応用, 平成28年度 繊維学会秋季研究発表会, P1-05, 山形大学米沢キャンパス, (2016)

【学会発表】

森永隆志, 川俣芽, 加賀田秀樹, 高橋健太郎, 上條利夫, 佐藤貴哉: 絹タンパク質/イオン液体複合材料の耐熱性に関する研究, 平成28年度 繊維学会秋季研究発表会, P1-35, 山形大学米沢キャンパス, (2016)

【学会発表】

荒船博之, 本間彩夏, 森永隆志, 上條利夫, 佐藤貴哉: イオン液体を内包するダブルネットワークゲルの潤滑特性解析, 平成28年度 繊維学会秋季研究発表会, 2C07, 山形大学米沢キャンパス, (2016)

【学会発表】

金内理矩, 本間彩夏, 正村亮, 森永隆志, 佐藤貴哉: 様々な粒子径をもつシリカ微粒子にグラフト化したイオン液体ポリマーを使用した高分子電解質の開発, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-011, (2016)

【学会発表】

正村亮, 森永隆志, 松本名央子, 本間彩夏, 高橋研一, 森利之, 辻井敬亘, 佐藤貴哉: プロトン性イオン液体含有PSiPs固体電解質のプロトン伝導性評価, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-013, (2016)

【学会発表】

遠藤富士, 本間彩夏, 正村亮, 森永隆志, 佐藤貴哉, 森利之, 大野工司, 辻井敬亘: イオン液体型バインダーコポリマーとポリマーグラフト微粒子を用いたプロトン性イオン液体含有ポリマー電解質の開発, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-016, (2016)

【学会発表】

森永隆志, チョウ・チョウフ, 松本名央子, 正村亮, 佐藤貴哉: リビングラジカル重合によるアニオン性イオン液体型ポリマー合成, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-017, (2016)

【学会発表】

伊藤滋啓, 佐藤貴哉, 大久保弘, 鈴木彰, 森利之: 中

温作動型SOFCのアノード内界面における混合伝導体助触媒添加効果, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-018, (2016)

【国際学会発表】

Takaya Sato : Ionic liquids for an electric double layer capacitor, EMN on Supercapacitor Meeting, June 17-21, Room A, Session: General I A03, Grandior Prague Hotel, Prague, Czech Republic ,(2016)

【国際学会発表】

H. Arafune, T. Kamijo, T. Morinaga, S. Honma, T. Sato : A Robust Lubrication System Based on Ionic Liquid Polymer Brushes, 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M4, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice) , Venice, Italy, (2016)

【国際学会発表】

T. Sato, Hiroyuki Arafune, Saika Honma, Toshio Kamijo, and Takashi Morinaga : A Novel Highly Resilient Double Network Ionic Gel for Low Friction Material, 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M12, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice) , Venice, Italy, (2016)

【国際学会発表】

T. Morinaga, S. Honma, T. Kamijo, T. Sato and Y. Tsujii : Synthesis of Monodisperse Silica Particles Grafted with Concentrated Ionic Liquid-Type Polymer Brushes by Surface-Initiated Atom Transfer Radical Polymerization for Use as a Solid State Polymer Electrolyte, 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M13, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice) , Venice, Italy, (2016)

【国際学会発表】

Norio Ishizuka, Toshikazu Oda, Takaya Sato, Keita Sakakibara, Yoshinobu Tsujii : Novel Through-porous Particle Applied to HPLC, 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M126, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice) , Venice, Italy, (2016)

【国際学会発表】

T. Kamijo, H. Arafune, T. Morinaga, T. Sato, M. Hino, M. Mizukami, K. Kurihara : Macro- and nanolubrication properties of Ionic liquids as lubricants Confined between Silica Surfaces, 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M130, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice) , Venice, Italy, (2016)

【著書】

Yoshinobu Tsujii, Yohei Nakanishi, Ryohei Ishige, Kohji Ohno, Takashi Morinaga, Takaya Sato : Development of Novel Nano-systems for Electrochemical Devices by Hierarchizing Concentrated Polymer Brushes, Intelligent Nanosystems for Energy, Information and Biological Technologies, Chapter11, Japan Science and Technology Agency(Springer Japan), Tokyo, Japan, ISBN 978-4-431-56427-0, ISBN 978-4-431-56429-4 (eBook), DOI 10.1007/978-4-431-56429-4, (2016)

【著書】

Toshio Kamijo, Hiroyuki Arafune, Takashi Morinaga, Takaya Sato and Kazuo Kurihara : Behavior of Ionic Liquids under Nanoconfinement Greatly Affects Actual Friction, InTech-Open Access Publisher, Rijeka, Croatia, (2017)

<http://www.intechopen.com/articles/show/title/behavior-of-ionic-liquids-under-nanoconfinement-greatly-affects-actual-friction>.

【学術講演】

小林剛之, 豊川卓也, 辻井敬亘, 榊原圭太, 佐藤貴哉, 正村亮, 堂前京介, 田淵光春, 前田勝美, 田村宣之, 辻正芳: リチウムイオン電池のガス発生を抑制する有機塩含有電解液の開発, 第57回電池討論会, RoomE, 2E05, 幕張メッセ 国際会議場, (2016)

【特許出願】

佐藤貴哉, 荒船博之, 森永隆志, 本間彩夏, 上條利夫, 中野健, 辻井敬亘: 特願PX16069 複合体およびその製造方法 (出願日 2017/03/03)

【特許登録】

菱川靖浩, 小島正章, 森永隆志, 佐藤貴哉: 特許5924647, ケイ素化合物及びその製造方法、並びにその利用 (登録日2016/4/28)

【受託研究】

佐藤貴哉 (主たる共同研究者) : 科学技術振興機構 (ImPACT) , 超高機能構造タンパク質による素材産業革命, 20,900千円, (平成27-29年度)

【受託研究】

佐藤貴哉 (主たる共同研究者) : 科学技術振興機構 (ACCEL) , 濃厚ポリマーブラシのレジリエンシー強化とトライボロジー応用, 39,455千円, (平成27-31年度)

【共同研究】

佐藤貴哉 (主たる共同研究者) , 積水化学工業㈱, リチウムイオン電池応用・実用化先端技術開発事業, 10,800千円, (平成25-28年度)

【共同研究】

佐藤貴哉, 森永隆志, 上條利夫: スパイバー株式会社, 人工フィブロイン繊維の応用技術の開発および評価研究, (平成27-29年度)

【共同研究】

森永隆志, 佐藤貴哉: 東洋ゴム工業株式会社, 表面開始リビングラジカル重合のゴム用配合剤への応用研究, 680千円, (平成23年1月-28年3月)

【科学研究費補助金】

佐藤貴哉 (研究代表) : 文部科学省/日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究 (B) , イオン液体/ポリマーブラシ複合表面の低摩擦摺動メカニズム解明とその実用化, 9360千円, (平成27-29年度)

佐藤 司

【論文】

T. Sato, T. Seki, S. Yokoyama, S. Ito : Adsorption of Cesium Ion on Silk Fibroin in Aqueous Solution, Transactions of Mat. Res. Soc. Japan, 印刷中

【論文】

T. Sato, T. Takahashi, T. Sato, H. Iizuka, M. Shishido : Strength Properties of Adhesive Containing Porous Carbon Materials made from Rice Hull, Transactions of Mat. Res. Soc. Japan, vol.41, pp117-120, (2016)

【論文】

T. Sato, M. Shishido, T. Houga, R. Onodera : Development and Operation of Engineering Design Educational Program Cooperated with Local Community, Transactions of ISATE 2016, pp141-146, (2016)

【論文】

T. Sato, M. Shishido, T. Houga, R. Onodera : Development of Engineering Design Educational Program Cooperation with Local Community, Transactions on GIGAKU, pp,03006/1-8, (2016)

【学会発表】

T. Sato et al. : Development and Operation of Engineering Design Educational Program Cooperated with Local Community, The 10th International Symposium on Advances in Technology Education, No.1203,(2016)

【学会発表】

佐藤春輝, 佐藤司 他 : セルローズハイドロゲルの作製とシルクタンパク質による複合化, 第19回化学工学会学生発表会, 発表番号E119, (2017)

【学会発表】

佐藤慶, 佐藤司 他 : 乾燥マコモ茶の血圧・心拍数に及ぼす影響, 第19回化学工学会学生発表会, 発表番号C117, (2017)

【学会発表】

菅原叶夢, 佐藤司 他 : 山形県飛島の海水成分と島豆腐への利用の試み, 第19回化学工学会学生発表会, 発表番号C116, (2017)

【学会発表】

ワユディン ビン ワギル, 佐藤司 他 : 熱分解BDF製造のための固体触媒の調製と評価, 第9回廃棄物資源循環学会東北支部, pp22-23, (2017)

【学会発表】

菅原博人, 佐藤司 他 : ニセアカシア間伐材炭化物に対する重金属イオンの吸着, 第26回MRS学会, 発表ID E2-P19-011, (2016)

【学会発表】

伊藤拓真, 宍戸道明, 佐藤司 他 : 米糠から作製した多孔質炭素材料の海水浸漬下で生成される表面析出物分析, 第26回MRS学会, 発表ID E2-P19-018, (2016)

【学会発表】

古野颯人, 佐藤司 他 : 酒田港大浜海岸における生物多様性創出実験, 第22回庄内・社会基盤技術フォーラム, 講演番号C-5, (2017)

【学会発表】

T. Sato, et al. : Preparation and properties of cellulose/silk fibroin hybrid hydrogels, Tentative Program of CU-NUT Joint Symposium on Biomass Materials & Technology (タイ バンコク)

【科学研究費】

佐藤司 (代表) : 日本学術振興会 基盤研究C 課題番号16K04799, 海岸漂着ごみ問題に取り組むエンジニアリング教育プログラムの開発と実践, (28年度受入額1950千円)

号16K04799, 海岸漂着ごみ問題に取り組むエンジニアリング教育プログラムの開発と実践, (28年度受入額1950千円)

【科学研究費】

佐藤司 (分担) : 日本学術振興会 基盤研究C 課題番号16K04732, クリッカーを使った学生応答システム開発と創造系科目への展開, (28年度受入額5万円)

【受託研究】

内川水質調査, 公益のふるさと創り鶴岡, 150千円, (平成28年度)

【受託研究】

廃炉に関する基盤教育, 福島高専, 175千円, (平成28年度)

佐藤 涼**【共同研究】**

佐藤貴哉, 森永隆志, 上條利夫, 佐藤涼, 高橋健太郎 : スパイバー株式会社, 構造タンパク質製品群の高性能化に資する機能性イオン液体の分子設計と合成, (平成28年10月-平成30年12月)

瀬川 透**【受賞講演】**

瀬川透 : “中学生のための化学実験講座 “を通じた化学教育への貢献, 日本化学会第96春季年会WEB予稿集, p.3A1-09, (2016), 日本化学会化学教育有功賞

【学会発表】

Toru Segawa, Hiromu Honma, Saki Sekimoto, Tomohiro Yahagi : Photoreaction of exo-2,3-diphenyl-6,6-dicyanofulvene dimer, Pacificchem2015, Honolulu, 15-20 December, Abstract Paper #:1135, (2015)

【学会発表】

Saki Sekimoto, Tomohiro Yahagi, Toru Segawa : Synthesis of novel dicyano fulvene derivatives and photoreaction, 平成27年度化学系学協会東北大会講演予稿集, p.109, (2015)

【著書】

栗野一志, 瀬川透 : 少しはやる気がある人のための自学自修用有機化学問題集, 裳華房, (2014)

戸嶋 茂郎**【学会発表】**

庄司陽樹, 戸嶋茂郎 : Preparation of Cu-Ni/Cu₂O multi-layer films by using spontaneous potential oscillation, 平成28年度化学系学協会東北大会講演予稿集, 163(2016).

【学会発表】

真坂佳希, 戸嶋茂郎 : Preparation of Invar alloy by electrodeposition, 平成28年度化学系学協会東北大会講演予稿集, 163(2016).

松浦 由美子**【各種補助金・助成金による研究】**

松浦由美子 : 鶴岡高専技術振興会事業・鶴岡振興会, 木質バイオマスの液化燃料化における触媒開発, 15千円, (28年度)

南 淳

【学会発表】

南淳, 田中真奈美, 真山泰治: プログラム細胞死におけるメタカスパーゼ活性の解析, 日本植物学会第80回沖縄大会研究発表記録, 85, (2016)

森 永 隆 志

【論文】

K. Ahmed, Y. Watanabe, T. Higashihara, H. Arafune, T. Kamijo, T. Morinaga, T. Sato, M. Makino, M. Kawakami, H. Furukawa : Investigation of mechanical properties and internal structure of novel ionic double-network gels and comparison with conventional hydrogels, *Microsystem Technologies*, 22 (1), 17-24, DOI:10.1007/s00542-015-2630-4, (2016)

【論文】

Takashi Morinaga, Saika Honma, Takeo Ishizuka, Toshio Kamijo, Takaya Sato, Yoshinobu Tsujii : Synthesis of Monodisperse Silica Particles Grafted with Concentrated Ionic Liquid-Type Polymer Brushes by Surface-Initiated Atom Transfer Radical Polymerization for Use as a Solid State Polymer Electrolyte, *Polymers*, Volume 8, Issue 4, 146-158, doi:10.3390/polym8040146, (2016)

【論文】

Hiroyuki Arafune, Saika Honma, Takashi Morinaga, Toshio Kamijo, Miki Miura, Hidemitsu Furukawa, Takaya Sato : Highly Robust and Low Frictional Double-Network Ion Gel, *Advanced Materials Interfaces*, DOI: 10.1002/admi.201700074, (2017)

【学会発表】

Arafune Hiroyuki, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Saika Honma, Miki Miura, Takaya Sato : Lubrication properties of double network ion gel, 第65回高分子学会年次大会, 1L30, 神戸コンベンションセンター, 2016.5.25

【学会発表】

矢萩論紀, 森永隆志, 荒船博之, 佐藤貴哉: イオン液体を用いたダブルネットワークゲルの合成とその物理化学特性, 第65回高分子学会年次大会, 1Pg041, 神戸コンベンションセンター, 2016.5.25

【学会発表】

Chaofu Zhang, Ryo Shomura, Takashi Morinaga, Takaya Sato : A Novel Ionic-Liquid type Polymer Electrolyte of Methacryl Sulfonamide for Lithium ion Batteries, 第65回高分子学会年次大会, 2F24, 神戸コンベンションセンター, 2016.5.26

【学会発表】

H. Arafune, T. Kamijo, T. Morinaga, S. Honma, T. Sato : A Robust Lubrication System Based on Ionic Liquid Polymer Brushes, 2016 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M4, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice), Venice, Italy, 2016.9.5

【学会発表】

T. Sato, Hiroyuki Arafune, Saika Honma, Toshio Kamijo, and Takashi Morinaga : A Novel Highly Resilient Double

Network Ionic Gel for Low Friction Material, 2016 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M12, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice), Venice, Italy, 2016.9.6

【学会発表】

T. Morinaga, S. Honma, T. Kamijo, T. Sato and Y. Tsujii : Synthesis of Monodisperse Silica Particles Grafted with Concentrated Ionic Liquid-Type Polymer Brushes by Surface-Initiated Atom Transfer Radical Polymerization for Use as a Solid State Polymer Electrolyte, 2016 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M13, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice), Venice, Italy, 2016.9.6

【学会発表】

T. Kamijo, H. Arafune, T. Morinaga, T. Sato, M. Hino, M. Mizukami, K. Kurihara : Macro- and nanolubrication properties of Ionic liquids as lubricants Confined between Silica Surfaces, 2016 6th International IUPAC Conference On Green Chemistry, M130, Centro Culturale Candiani (Cultural Centre of the City of Venice), Venice, Italy, 2016.9.4-8

【学会発表】

荒船博之, 上條利夫, 森永隆志, 本間彩夏, 佐藤貴哉, 水上雅史, 栗原和枝: イオン液体を内包するダブルネットワークゲルの潤滑特性, 日本分析化学会, 第65年会, I1011 (23:界面・微粒子), 北海道大学工学部, 2016.9.14

【学会発表】

森永隆志, 川俣芽, 加賀田秀樹, 高橋健太郎, 上條利夫, 佐藤貴哉: 絹タンパク質/イオン液体複合材料の耐熱性に関する研究, 平成28年度 繊維学会秋季研究発表会, P1-35, 山形大学米沢キャンパス, 2016.9.20

【学会発表】

荒船博之, 本間彩夏, 森永隆志, 上條利夫, 佐藤貴哉: イオン液体を内包するダブルネットワークゲルの潤滑特性解析, 平成28年度 繊維学会秋季研究発表会, 2C07, 山形大学米沢キャンパス, 2016.9.21

【学会発表】

金内理矩, 本間彩夏, 正村亮, 森永隆志, 佐藤貴哉: 様々な粒子径をもつシリカ微粒子にグラフト化したイオン液体ポリマーを使用した高分子電解質の開発, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-011, 2016.12.19

【学会発表】

正村亮, 森永隆志, 松本名央子, 本間彩夏, 高橋研一, 森利之, 辻井敬亘, 佐藤貴哉: プロトン性イオン液体含有PSiPs固体電解質のプロトン伝導性評価, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-013, 2016.12.19

【学会発表】

遠藤嵩士, 本間彩夏, 正村亮, 森永隆志, 佐藤貴哉, 森利之, 大野工司, 辻井敬亘: イオン液体型バインダーコポリマーとポリマーグラフト微粒子を用いたプロトン性イオン液体含有ポリマー電解質の開発, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-016, 2016.12.19

【学会発表】

森永隆志, チョウ ヲウフ, 松本名央子, 正村亮, 佐藤貴哉: リビングラジカル重合によるアニオン性イオン液体型ポリマー合成, 第26回日本MRS年次大会, 横浜情報文化センター, B3-P19-017, 2016.12.19

【著書】

Yoshinobu Tsujii, Yohei Nakanishi, Ryohei Ishige, Kohji Ohno, Takashi Morinaga, Takaya Sato : Development of Novel Nano-systems for Electrochemical Devices by Hierarchizing Concentrated Polymer Brushes, Intelligent Nanosystems for Energy, Information and Biological Technologies, Chapter11, Japan Science and Technology Agency(Springer Japan), Tokyo, Japan, ISBN 978-4-431-56427-0, ISBN 978-4-431-56429-4 (eBook), DOI 10.1007/978-4-431-56429-4, (2016)

【著書】

Toshio Kamijo, Hiroyuki Arafune, Takashi Morinaga, Takaya Sato and Kazue Kurihara : Behavior of Ionic Liquids under Nanoconfinement Greatly Affects Actual Friction, InTech-Open Access Publisher, Rijeka, Croatia, (2017)
<http://www.intechopen.com/articles/show/title/behavior-of-ionic-liquids-under-nanoconfinement-greatly-affects-actual-friction>.

【特許出願】

佐藤貴哉, 荒船博之, 森永隆志, 本間彩夏, 上條利夫, 中野健, 辻井敬亘: 特願PX16069 複合体およびその製造方法 (出願日 2017.3.3)

【特許登録】

菱川靖浩, 小島正章, 森永隆志, 佐藤貴哉: 特許5924647, ケイ素化合物及びその製造方法, 並びにその利用 (登録日2016.4.28)

【受託研究】

森永隆志 (オープンラボ研究員) : 文部科学省 ナノテクノロジーを利用した環境技術開発プログラム ナノ材料科学環境拠点(GREEN) @独立行政法人物質・材料研究機構 電池分野 革新高分子電解質設計グループ, 2012年度～

【共同研究】

佐藤貴哉, 森永隆志, 上條利夫: スパイバー株式会社, 人工フィブロン繊維の応用技術の開発および評価研究, (平成27-29年度)

【共同研究】

森永隆志, 佐藤貴哉: 東洋ゴム工業株式会社, 表面開始リビングラジカル重合のゴム用配合剤への応用研究, (平成23年1月-28年3月)

【科学研究費補助金】

森永隆志 (研究代表) : 文部科学省/日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究 (C), 中高温動作燃料電池の高性能化に資する新規イオン液体型アニオンポリマーの開発, (平成26-28年度)

【科学研究費補助金】

森永隆志 (研究分担) : 文部科学省/日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究 (B), イオン液体/ポリマーブラシ複合表面の低摩擦摺動メカニズム解明とその

実用化, (平成27-29年度)